

## 展示会のみどころ

—東南アジア（マレーシア・フィリピン・インドネシア・タイ・ラオス・ベトナム）—



次席「ロングハウスで暮らした最後の日」ジャイナル・アマンビング（マレーシア）

東南アジアからは豊かな自然と文化、風俗を感じさせる作品が出されています。

次席のジャイナル・アマンビング氏は過去にも野間国際絵本原画コンクールにおいて次席や佳作を受賞しており、素朴な画風の中にも多様で高度な技術が駆使されています。

またフィリピンの受賞者、ホセ・ミゲル・テヒド氏の作品は、藁のマットにアクリルで描かれた、たいへんユニークなものです。

この展示会ではマレーシア、フィリピン、インドネシア、タイの入賞者の原画作品のほか、過去の入賞者による絵本作品、東南アジア地域の作家によって描かれた昔話絵本なども展示されています。

東南アジアの多彩な絵本の世界をお楽しみください。



佳作「おうちはお気に入り」ホセ・ミゲル・テヒド（フィリピン）